

文芸講演会

「詩を書くことと生きること」

■日時 平成24年2月12日(日) 14時~15時30分

■講師

福間健二氏 ふくまけんじ 詩人、映画監督、文化研究者。首都大学東京教授(表象文化論)

1949年、新潟県に生まれる。
都立大学在学中の1969年に自主製作映画「青春伝説序論」を監督。同時期に詩作をはじめ、1970~71年に3部詩集『沈黙と刺青』『冬の戒律』『鬼になるまで』を発表。また、イギリス現代詩の研究者としての道も歩みはじめる。1989年には、詩と映画を中心とした雑誌「ジライヤ」を創刊。現在、大学では文学と映画を文化論のコンテクストで考察する研究とその創作面もふくめた教育に取り組んでいる。

主な詩集に『急にたどりついてしまう』(1988年。1995年に同題の映画を劇場映画第一作として自らが監督)、『結婚入門』(1989年)、『きみたちは美人だ』(1992年)、『旧世界』(1994年)、『侵入し、通過してゆく』(2005年)など。さらに詩論集『詩は生きている』(2005年)、映画評論『石井輝男映画魂』(1992年)などがある。

2011年、詩集『青い家』(2011年)により、第19回萩原朔太郎賞と第49回藤村記念歷程賞を受賞。現在、監督した映画「わたしたちの夏」(2011年)が公開中である。東京都在住。



■会場 いわき市立草野心平記念文学館 小講堂

〒979-3122 福島県いわき市小川町高萩字下夕道 1-39

■参加、申し込みは無料です。直接、会場にお越し下さい。

□主催・問合せ先 いわき市立草野心平記念文学館
電話 0246 (83) 0005 URL www.k-shimpeijp